



John Krung

ジョン・ケニー
2009-10年度国際ロータリー会長



No. 6

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

- ①和の心を大切に
- ②委員会事業の見直しと長期計画の検討
- ③時間を大切に

例会記録 (2009. 8. 7 (金)) 通算2,767回

◆開会

◆国歌斉唱

君が代

◆唱歌

ロータリーソング (奉仕の理想)

◆ゲスト紹介

孫 兆国氏

◆プログラム予定

| 8月21日 (金) | 8月28日 (金) | 9月4日 (金) | 9月11日 (金) |
|--------------------------|--|----------------------|---|
| クラブフォーラム 卓話 籠谷啓一会員 | 高砂青松R.C との合同例会 12:30~14:00 於 ウェディングパレス鹿島殿 | 卓話 米山奨学生 孫 兆国氏 | クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 永野 力氏 |

◆出席報告

本日 8月 7日 会員数48名 欠席者6名 出席率86.4%
前々回 7月24日 会員数48名 欠席者0名 出席率100%

◆MAKE-UP

三宅 俊宏会員 e-CLUB 8月 5日
荒川 俊雄会員 e-CLUB 7月30日
叶 敏次会員 e-CLUB 8月 5日
尾上 喜秀会員 e-CLUB 8月 6日
桂田 重信会員 e-CLUB 8月 6日



大村会長と米山奨学生孫兆国氏

◆お祝い

○誕生日祝

大村 泰司会長 山名 克典会員

○配偶者誕生日祝

名島多寿子様 後藤 澄子様

○出席100%祝

砂川 次善会員 38年

脇谷 政孝会員 7年

丸山 恵右会員 4年



誕生日祝

山名克典会員・大村泰司会長

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

狩野 雄作会員……拙い自己紹介を聞いて頂き
有難うございます。

砂川 次善会員……出席100% (38年) の
お祝いを頂いて。

丸山 恵右会員……出席100% (4年) の
お祝いを頂いて。

山名 克典会員……誕生日祝を頂いて。

大村 泰司会長……誕生日祝を頂いて。

後藤 武男会員……奥様の誕生日祝いを頂いて。

早退2名



出席100%祝

砂川次善会員・丸山恵右会員

◆幹事報告 (2,767回)

◎国際ロータリー第2680地区ガバナーより2680地区国際奉仕ワークショップ開催
の案内が届いています。

◎ガバナー事務所より「友」インターネット速報が届いています。

◎明石南ロータリークラブよりWeekly Report が届いています。

◎姫路ロータリークラブより「週報はぐるま」が届いています。

※例会変更のお知らせ

- ◎加古川中央R.C 8月20日(木) → 会員増強委員会のため
8月20日(木) 18:00より
加古川プラザホテル1Fポールルーム
- ◎高砂青松R.C 9月2日(水) → 9月5日(土) 移動例会
マーチング・イン・高砂 高砂市総合体育館

◆会長の時間

今年は土用の丑が2回ありました。ご存知と思いますが、土用とは、陰陽五行の季節を表す言葉で

春は木用(陰暦2月~4月)木が萌え出ずる春

夏は火用(5月~7月)烈火の夏

秋は金用(8月~10月)黄金の秋

冬是水用(11月~翌年1月)雪の冬

と分けましたが土用が余りました。そこで土はすべての基本の大地だから四季の最後の18日(または19日)を土用の季節としました。

ゆえに3月・7月・10月・1月と土用は年4回ありました。しかし夏の土用以外はなくなり7月の最後18日だけが残りました。

そこで夏の最後の18日が土用ですが、丑は12日に1回あります。そこで2回目の丑の日が生まれ、今年は土用の入りが7月の19日で一の丑になり、31日が二の丑で、丑の明けが8月6日(昨日)となります。

その夏の土用は一番暑い時とされ体の体調を悪くしやすいのでスタミナの付く鰻を食べる日とされています。

ところでこの土用は茶人にとって一番忙しい時の一つでもあります。茶人は火事になると一番に灰を持って逃げるとも言います。それは毎年夏の土用に手入れして何十年もたった美しい灰はお金では手に入れられないからです。お茶会の見所に綺麗に飾られた灰の作法がありますが、この灰の手入れは土用の一番暑い時で無ければ、カビが生えて腐ってしまうからです。

ところが今年は土用が雨ばかりで太陽が安定せず、まだ灰の手入れができず困っている茶人が沢山おられます。異常気象はお茶という文化の担い手にも大きな影響を与えています。

◆本日のプログラム

卓話「自己紹介」 狩野雄作会員

4月24日に紹介され、5月22日にデビューした狩野です。宜しくお願ひ致します。4月には籠谷先輩よりかなりプライベートな部分まで紹介され、またその後提出した名簿も記入する項目が多く、ちょっと驚きました。個人情報保護法に敏感になっている現在ではないことです。

私は昭和35年1月11日に鳥根県大東町(現在は平



成の大合併で雲南市)に生まれました。両親は共に昭和3年生まれで今年81歳になります。高校まで島根で過ごし、大学は東京に出ました。父親は中学校の国語教師で、田舎のことですから担任ではなかったものの、父親と同じ中学校で過ごした時期がありました。真面目で厳格な、近所からは「教科書」のような先生と呼ばれていました。そんな反動か、私は教師とか公務員とかという職業に反発して突っ張るようにして東京へ出してもらいました。両親は本音は島根大学に行って教師か公務員にと、思っていました。今からすると、それでも良かったかなと思う時があります。年2回は帰省するようにしていますが、同級生が早い者で「教頭」になっています。ほのほのとしていた父親の頃と違って、今の教師は田舎であっても色々と神経を使うようです。

大学(慶応大学)ではまずは受験でなまった体を鍛えようと体育会バレー部に入りましたが、練習のキツさと時間の制約、そしてすぐに右肩の筋を痛めたことから1年で退部し、割と真面目な同好会でバレーボールを続けました。4年生になってからはある女子大のコーチも兼務しました。田舎者の私にとってやはり東京は新鮮で、刺激的で、色んな思い出が残っています。若者が東京を目指すのはごく自然なことと思われまふ。我が子に対しても東京で一人住まいさせてやれば色んな経験が出来るという思いはありますが、女の子ですし、金も沢山かかることもあり、関西の学校に通わせています。そういう意味では当時、よく東京に出してくれたと両親に大変感謝しています。バレーボール中心の大学生活だったので今から思えばもっと勉強すればよかったと思います。

就職は本当に悩みました。直接的には言いませんが、もちろん両親は島根に帰って欲しいと思っていましたし、私は当時総合商社に入って海外で仕事をしたいという憧れを持っていました。こっそりと教員免許を取ったりもしましたが、やはり一般企業に勤めたいという希望は捨てきれませんでした。なのに何故、今の会社に居るのかは理屈があまりありません。ゼミで当時の日本鋼管扇島製鉄所を見学する機会があり、鉄鋼産業に興味を持つようになりました。当時は鉄鋼産業は不況業種で新日鉄釜石や堺から高炉の火が消えることが話題になっていました。今の会社は面接してくれた人事の方がとても親身になってくれたので決めたような記憶があります。それでも男子一生の選択と思って本当に悩みました。長女が現在大学4年で昨秋あたりから就職活動をしており、どうもある会社に内定をもらったようなことを言っていますが、どこまで会社選びに悩んだのか、こちらも進んで相談に乗るようなことをしませんでしたので、よく解りません。それだけ私は迷いました。

会社では1ヶ月の研修の後、お隣の加古川製鉄所に配属となりました。4月末、新野辺にあった当時の独身寮に移動すべく、山陽電車別府駅に降り立って何の気なしにパチンコ屋に入り、平日昼間というのに社会人男性が沢山居るのに驚きました。田舎では見たことのない「3交替職場」の勤務明けの方だったのです。生産管理室に配属後は指令書配りと納期管理に追いまくられて毎日があっという間に過ぎる日々を送りました。結婚は早くしたかったのですが、寮と工場との往復ばかりで遊ぶ機会も殆どなく過ごした結果、当時左隣の机に座っていた今の家内と引っ付いたという訳です。「出会いがない」とよく言いますが、私の場合は安直なものでした。家内の実家は尾上町にあり、東播磨高校を出て神戸製鋼に入りました。家内の両親は私のような転勤族ではなく、地元、それこそ市役所に勤務しているような男性を希望されていたようです。家内の姉も高砂高校卒業後、同じ生産管理室に勤めて、職場結婚しました。「義理」の兄貴は現在関係会社の役員をしています。家内は高校でバトミントンをやっており、現在でも神戸市内のクラブチームに入って時間が許す限り、積極的に参加しています。

あつと言う間に2年が過ぎ、東京の輸出営業へ移動となりました。1年間だけ遠距離恋愛をして3年目に結婚し、千葉県習志野市にある社宅に入居しました。加古川から一歩も出たことのない家内にとっては身内のいない関東暮らしは不安で仕方がなかった筈ですが、子供が出来てからは友達も多く出来て、関東平野の広々とした自然豊かな場所で楽しく過ごしました。私は輸出営業から販売企画、そして労働組合の役員と異動するまで12年間東京で勤務しました。労組では専従の東京支部委員長として、次々と提案される会社リストラ策への対応、増え続ける出向者へのお世話、地域ボランティアへの参画など、とにかく休日を犠牲にする日々が続きました。途中、阪神淡路大震災が起こり、本当に会社が潰れるのではないかと思った時期に、痛みが伴う話を組合員に説明・説得する役目も負いました。居所は千葉でしたが、全国各地に散らばっている組合員と話しをしに行きました。当時、二人の小さな子供を抱えて家内は大変だったと思いますが、そういう日々があったからこそ、今でも休日に会社行事、地域行事で出掛けてもあまり文句は言いません。ただゴルフだけは別で、例え仕事であってもそうは思ってくれません。何故かと聞くと、朝から私が楽しそうにしているからだと言っています。ゴルフのある日は自分で準備してそそくさに行くようにしています。

組合の仕事を終え、1996年に大阪営業所に移り、国内営業に9年間どっぷりと浸かりました。大阪のユーザーはオーナー会社が多く、よくオーナー社長とガチンコ勝負しました。会社対会社というよりは人と人、昼は建前で夜が本音、何かと言えば飯、ゴルフ、サウナ、麻雀、そして何があっても最後は「神戸さん、一つ宜しく」。これには随分とハメられもしましたが、鉄鋼業界特有の永い持ちつ持たれつの共存共栄関係について色々と勉強にもなりました。現在でも何かと昔のお客様からお声がかかることもあり、一生懸命やってきた甲斐があったと感じています。

労働組合と大阪営業の経験から人と接する大切さ、本音の意見を引き出す難しさを体感したので、2年4ヶ月前に高砂に移ってもそれ程緊張も気負いもありませんでした。またこの4月からはそれまでの生産管理・資材から内に外に総務関連、安全関連の仕事を見るようになりましたが、どこに行ってもどんな場面に遭遇しても、①自然体で ②人の意見を広く、よく聞く

③為せば成る、何とかなる という気持ちで臨んでいるつもりです。現在の具体的な仕事は日に数回の現場パトロールと従業員への「声掛け」、何かと頻発する災害や色んなトラブルの対処、そして接客ということになりますが、せっかく歴史の街「高砂」に居ますので、荒井駅前の居酒屋だけでなく、これからは時間のある限り名所旧跡を見て廻りたいと思います。

趣味と言えるようなものはこれと言って持ち合わせていません。先に提出した資料では「たけしのTVタックル」が好きと書きましたが、それ以上に「寅さん」が大好きで、何回放映されても、何回でも見ます。いつも出てくる情景やセリフが一緒で、それは単純で、ミエミエなのに何故か全く飽きません。私がきっと「寅さん」のような多少見栄っ張りな生き方、美学（フーテンという職業は好きではないですが）に憧れているからだと思います。

○よう、ネエちゃん、元気にしてるか。 と気軽に声を掛け、

○おう、これ持っていきな。 と気前よく、

○バカヤロー、それをいっちゃ～おしめえよ。 と相手の気持ちを思い遣り、

○顔で笑って腹で泣き、心で泣いて

○自分のことは後にして、身を引く（河島英悟の「時代おくれ」にもある文句）

私はこんなことを好む「モノクロ」人間ですが、宜しくご贔屓の程、お願いします。

◆定例理事・役員会

出席者 大村泰司・喜始すみ子・守光 隆・片嶋純雄・坂牛八州・妹尾敏昭
坂井智代・後藤純次・井上慶治・中尾康三・永野 力

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 定例報告 出席率 6月度 平均 100%
会計報告 7月度 (別紙)

4. 協議事項

- 1) 友愛奉仕活動助成金事業内規の件・・・・・・・・承認
- 2) 8月・9月度のプログラムの件
 - ①合同例会の件【8月28日(金)PM12:30~14:00
於 ウェディングパレス鹿島殿】
講師 特定非営利活動法人 播磨スポーツ教育研究所 橋本雄二様
演題 『未来を担う青少年の育成支援』
御礼 謝礼30,000円 御車代5,000円
 - ②公式訪問の件
9月11日(金)クラブアッセンブリー
9月25日(金)公式訪問
- 3) (社)高砂青年会議所より「高砂っこ!夢ドリームフェスティバル2009」
後援名義及び協賛金の依頼の件・・・・・・・・承認 10,000円(交際費)
- 4) ハンディキャップに負けないサマープログラム協賛金の件・・・・・・・・承認
5,000円(社会奉仕委員会より)
- 5) その他
 - ①市内7クラブゴルフコンペ開催の件【9月3日(木)】
 - ②9月4日(金)孫兆国氏の卓話 10,000円(米山奨学より)

5. 報告事項

- 1) 親睦例会・新入会員インフォメーション収支報告

6. その他

7. 閉 会

| | | |
|-----------------------|-----------|---|
| 会 長 大村 泰司 | 幹 事 喜始すみ子 | 雑誌会報委員長 高木 史郎 |
| 例会日時 毎週金曜日12時30分より | | 例会場 高砂商工会議所 2階会議室 |
| 高砂ロータリークラブのホームページのURL | | http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/ |